

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/内外・株式
信託期間	信託期間は2011年6月30日から2026年9月17日までです。
運用方針	安定的な収益の確保と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	BNYメロン・インターナショナル・マネジメント・リミテッドが運用するケイマン籍円建投資信託証券「グローバル・インフラストラクチャー・ディビデンド・フォーカス・エクイティ・ファンド - Asian Currencyクラス」を主要投資対象とします。
組入制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への直接投資は行いません。
分配方針	毎月決算を行い、収益分配を目指します。 分配対象額は、経費控除後の配当等収益及び売買益(評価益を含みます)等の全額とします。なお、前期から繰り越された分配準備積立金及び収益調整金は、全額分配に使用することがあります。 分配金額については、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。

世界インフラ関連好配当株式 通貨選択型ファンド (アジア通貨コース) (愛称:インフラプラス(アジア通貨コース))

運用報告書(全体版)

第165期(決算日 2025年4月17日) 第168期(決算日 2025年7月17日)
第166期(決算日 2025年5月19日) 第169期(決算日 2025年8月18日)
第167期(決算日 2025年6月17日) 第170期(決算日 2025年9月17日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申しあげます。さて、当ファンドはこのたび上記の決算を行いましたので、ここに期中の運用状況をご報告申しあげます。今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申しあげます。

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

〒105-0011 東京都港区芝公園一丁目1番1号
ホームページ <https://www.smtam.jp/>

- 口座残高など、お客さまのお取引内容についてのお問い合わせお取引のある販売会社へお問い合わせください。
- 当運用報告書についてのお問い合わせ
フリーダイヤル:0120-668001
(受付時間は営業日の午前9時~午後5時です。)

【本運用報告書の記載について】

- ・基準価額および税込分配金は1万口当たりで表記しています。
- ・原則として、数量、額面、金額の表記未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。
- ・一印は、組入、異動等の該当がないことを示します。
- ・指数に関する著作権等の知的財産権およびその他の一切の権利は指数の開発元もしくは公表元に帰属します。

最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額		債券組入比率	債券先物比率	投資信託証券組入比率	純資産総額
		(分配落)	税込分配金				
第25	第141期(2023年4月17日)	円 5,939	円 40	% 6.7	% —	% 98.3	百万円 1,152
	第142期(2023年5月17日)	5,967	40	1.1	—	97.6	1,157
	第143期(2023年6月19日)	6,124	40	3.3	—	98.1	1,177
	第144期(2023年7月18日)	5,951	40	△2.2	—	98.0	1,137
	第145期(2023年8月17日)	5,908	40	△0.1	—	98.0	1,128
	第146期(2023年9月19日)	6,201	40	5.6	—	98.1	1,176
第26	第147期(2023年10月17日)	5,765	40	△6.4	—	98.0	1,094
	第148期(2023年11月17日)	6,044	30	5.4	—	98.3	1,139
	第149期(2023年12月18日)	5,936	30	△1.3	—	97.1	636
	第150期(2024年1月17日)	6,058	30	2.6	—	98.2	608
	第151期(2024年2月19日)	6,029	30	0.0	—	98.1	590
	第152期(2024年3月18日)	6,107	30	1.8	—	98.0	571
第27	第153期(2024年4月17日)	6,152	30	1.2	0.0	97.9	566
	第154期(2024年5月17日)	6,781	30	10.7	0.0	98.7	614
	第155期(2024年6月17日)	6,416	30	△4.9	0.0	98.2	579
	第156期(2024年7月17日)	6,626	30	3.7	0.0	98.6	595
	第157期(2024年8月19日)	6,521	30	△1.1	0.0	98.3	584
	第158期(2024年9月17日)	6,370	30	△1.9	0.0	98.3	565
第28	第159期(2024年10月17日)	6,897	30	8.7	0.0	98.1	606
	第160期(2024年11月18日)	6,883	30	0.2	0.0	98.2	599
	第161期(2024年12月17日)	6,652	30	△2.9	0.0	98.0	568
	第162期(2025年1月17日)	6,793	30	2.6	0.0	98.1	576
	第163期(2025年2月17日)	6,898	30	2.0	0.0	98.0	529
	第164期(2025年3月17日)	6,895	30	0.4	0.0	97.9	528
第29	第165期(2025年4月17日)	6,592	30	△4.0	0.0	98.1	504
	第166期(2025年5月19日)	7,239	30	10.3	0.0	98.4	554
	第167期(2025年6月17日)	7,374	30	2.3	0.0	97.6	566
	第168期(2025年7月17日)	7,532	30	2.5	0.0	98.1	578
	第169期(2025年8月18日)	7,543	30	0.5	0.0	98.3	575
	第170期(2025年9月17日)	7,327	30	△2.5	0.0	98.1	555

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 債券先物比率は「買建比率－売建比率」です。

当ファンドの運用の基本方針に適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を特定しておりません。

当作成期中の基準価額の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		債組比	券入率	債先比	券物率	投資信託証券組入比率
			騰落率					
第165期	(期 首)2025年3月17日	円 6,895	% —		% 0.0	% —		% 97.9
	(期 末)2025年4月17日	6,622	△4.0		0.0	—		98.1
第166期	(期 首)2025年4月17日	6,592	—		0.0	—		98.1
	(期 末)2025年5月19日	7,269	10.3		0.0	—		98.4
第167期	(期 首)2025年5月19日	7,239	—		0.0	—		98.4
	(期 末)2025年6月17日	7,404	2.3		0.0	—		97.6
第168期	(期 首)2025年6月17日	7,374	—		0.0	—		97.6
	(期 末)2025年7月17日	7,562	2.5		0.0	—		98.1
第169期	(期 首)2025年7月17日	7,532	—		0.0	—		98.1
	(期 末)2025年8月18日	7,573	0.5		0.0	—		98.3
第170期	(期 首)2025年8月18日	7,543	—		0.0	—		98.3
	(期 末)2025年9月17日	7,357	△2.5		0.0	—		98.1

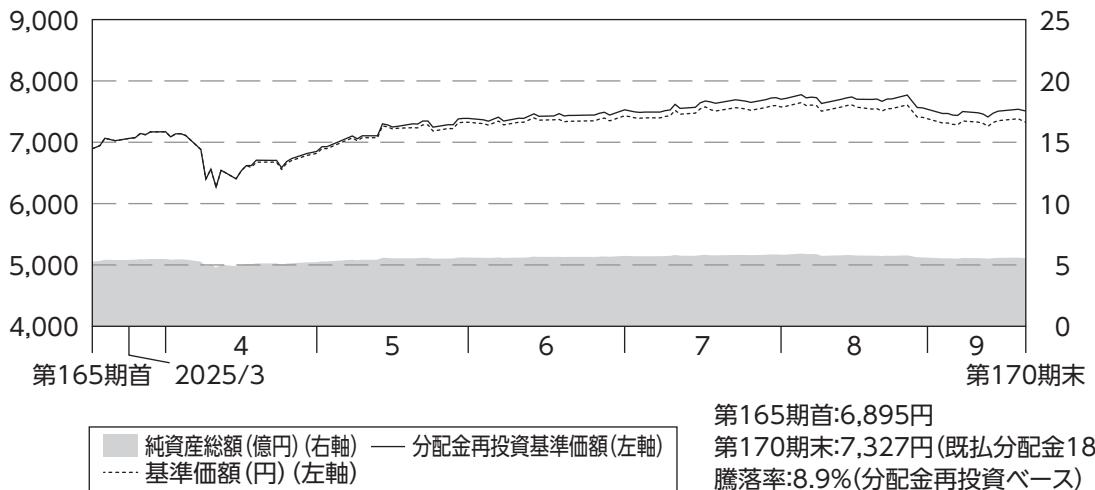
(注1)期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2)当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3)債券先物比率は「買建比率－売建比率」です。

当作成期中の運用経過と今後の運用方針

基準価額等の推移



(注1)分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2)分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3)分配金再投資基準価額は、2025年3月17日の値を基準価額に合わせて指数化しています。

基準価額の主な変動要因

主な投資対象である「グローバル・インフラストラクチャー・ディビデンド・フォーカス・エクイティ・ファンド – Asian Currencyクラス」の基準価額が上昇したことから、当ファンドの基準価額も上昇しました。

組入ファンド	投資資産	当作成対象期間末組入比率	騰落率
グローバル・インフラストラクチャー・ディビデンド・フォーカス・エクイティ・ファンド – Asian Currencyクラス	日本を含む世界各国のインフラ関連企業の株式	98.1%	9.8%
マネープールマザーファンド	わが国の公社債等	0.1%	0.2%

(注)比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

■ 投資環境

<グローバル株式市場>

グローバル株式市場は上昇しました。4月初旬にトランプ米大統領が発表した相互関税を受けて貿易戦争の激化や景気後退への懸念が高まり、グローバル株式市場は急落しました。しかし、90日間の関税停止措置や米中間での追加関税引き下げ合意を受け、グローバル株式市場は急回復に転じ、その後も米国と各国間の関税交渉の進展や堅調な企業決算などを好感して上昇基調となりました。当成期末にかけてはFRB(米連邦準備理事会)による利下げ再開期待からグローバル株式市場は一段高となりました。

<外国為替市場>

米国の関税政策を受けて米中貿易摩擦の激化が懸念され、中国・人民元は当成期初より対円で下落しましたが、その後は米中協議の進展を受けて回復基調となりました。インド・ルピーはインド中銀が4月と6月に利下げを実施したことや、対米関税交渉の不調などを受けて対円で下落基調となりました。

■ 当ファンドのポートフォリオ

○当ファンド

主な投資対象である「グローバル・インフラストラクチャー・ディビデンド・フォーカス・エクイティ・ファンド – Asian Currencyクラス」への投資を高位に保つ運用を行いました。

・グローバル・インフラストラクチャー・ディビデンド・フォーカス・エクイティ・ファンド – Asian Currency クラス

財務内容が健全で安定的な配当収益が見込める優良銘柄を中心としたポートフォリオを維持しました。業種別では公益事業、地域別では欧州への配分を最大としました。

また、米ドル建資産(対米ドルでの為替取引を行った米ドル建以外の資産を含みます)に対し、原則として米ドル売り、アジア通貨買いの為替取引を行いました。

<投資対象ファンドについては、運用会社からの情報に基づき掲載しています。>

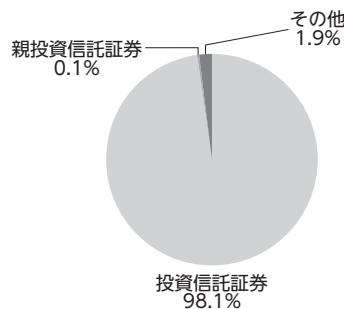
当ファンドの組入資産の内容

○組入ファンド

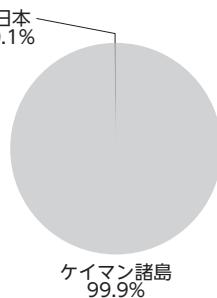
	当作成期末
	2025年9月17日
グローバル・インフラストラクチャー・ディビデンド・フォーカス・エクイティ・ファンド – Asian Currencyクラス	98.1%
マネープールマザーファンド	0.1%
その他	1.9%
組入ファンド数	2

(注)組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

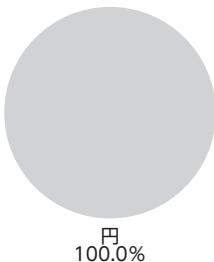
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注)資産別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合、国別配分の比率は組入証券評価額に対する評価額の割合です。その他は未収・未払金等の発生により、数値がマイナスになることがあります。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用の基本方針に適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を特定しておりません。

分配金

分配金額は、各期ごとの経費控除後の利子・配当等収益、基準価額水準等を考慮して以下の通りとさせていただきました。

なお、収益分配に充てず信託財産内に留保した利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

(1万口当たり・税引前)

項目	第165期	第166期	第167期	第168期	第169期	第170期
	2025年3月18日～ 2025年4月17日	2025年4月18日～ 2025年5月19日	2025年5月20日～ 2025年6月17日	2025年6月18日～ 2025年7月17日	2025年7月18日～ 2025年8月18日	2025年8月19日～ 2025年9月17日
当期分配金 (円)	30	30	30	30	30	30
(対基準価額比率) (%)	(0.453)	(0.413)	(0.405)	(0.397)	(0.396)	(0.408)
当期の収益 (円)	14	30	30	30	30	13
当期の収益以外 (円)	15	—	—	—	—	16
翌期繰越分配対象額 (円)	2,213	2,576	2,710	2,868	2,878	2,862

(注1)「当期の収益」及び「当期の収益以外」は、円未満を切り捨てて表示していることから、合計した額が「当期分配金」と一致しない場合があります。

(注2)当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3)ー印は該当がないことを示します。

今後の運用方針

○当ファンド

BNYメロン・インターナショナル・マネジメント・リミテッドが運用するケイマン籍円建投資信託証券「グローバル・インフラストラクチャー・ディビデンド・フォーカス・エクイティ・ファンド – Asian Currencyクラス」への投資を通じて、主として日本を含む世界各国のインフラ関連企業の株式に投資します。また、マネープールマザーファンド受益証券にも投資します。

・グローバル・インフラストラクチャー・ディビデンド・フォーカス・エクイティ・ファンド – Asian Currency クラス

主として日本を含む世界各国のインフラ関連企業の株式に投資します。

銘柄選定は、配当利回りや配当の安定性・成長性に着目すると共に、個別銘柄の財務の健全性や業績動向、株価の割安度、流動性等に係る評価・分析に基づき行います。

米ドル建以外の資産に投資した場合、当該資産については原則として対米ドルでの為替取引・為替ヘッジを行います。

米ドル建資産に対し、原則として米ドル売りアジア通貨買いの為替取引を行います。

・マネープールマザーファンド

主としてわが国の公社債に投資を行い、安定した収益の確保を目指します。

1万口当たりの費用明細

項目	当作成期		項目の概要	
	(2025年3月18日～2025年9月17日)			
	金額	比率		
(a)信託報酬	40円	0.555%	(a)信託報酬=〔期中の平均基準価額〕×信託報酬率 期中の平均基準価額は7,285円です。 信託報酬に係る消費税は当(作成)期末の税率を採用しています。 委託した資金の運用、基準価額の計算、開示資料作成等の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファン ドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価	
(投信会社)	(13)	(0.172)		
(販売会社)	(26)	(0.360)		
(受託会社)	(2)	(0.022)		
(b)売買委託手数料	—	—	(b)売買委託手数料=〔期中の売買委託手数料〕 〔期中の平均受益権口数〕×10,000 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料	
(株式)	(—)	(—)		
(新株予約権証券)	(—)	(—)		
(オプション証券等)	(—)	(—)		
(新株予約権付社債(転換社債))	(—)	(—)		
(投資信託証券)	(—)	(—)		
(商品)	(—)	(—)		
(先物・オプション)	(—)	(—)		
(c)有価証券取引税	—	—	(c)有価証券取引税=〔期中の有価証券取引税〕 〔期中の平均受益権口数〕×10,000 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取 引に関する税金	
(株式)	(—)	(—)		
(新株予約権証券)	(—)	(—)		
(オプション証券等)	(—)	(—)		
(新株予約権付社債(転換社債))	(—)	(—)		
(公社債)	(—)	(—)		
(投資信託証券)	(—)	(—)		
(d)その他費用	0	0.003	(d)その他費用=〔期中のその他費用〕 〔期中の平均受益権口数〕×10,000	
(保管費用)	(—)	(—)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証 券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費 用	
(監査費用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る 費用	
(その他)	(—)	(—)	その他は、信託事務の処理等に要するその他諸費用	
合計	40	0.558		

(注1)期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

なお、売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注2)各項目ごとに円未満は四捨五入しております。

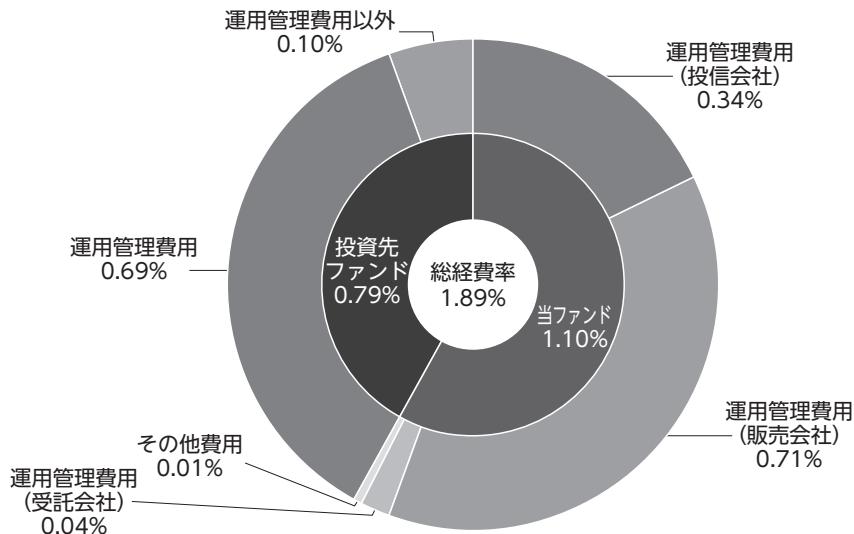
(注3)「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4)各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません(マザーファンドを除く)。

<参考情報>

総経費率

当成期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は1.89%です。



総経費率(①+②+③)	1.89%
①当ファンドの費用の比率	1.10%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.69%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.10%

(注1)当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2)各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3)各比率は、年率換算した値です。

(注4)投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)です。

(注5)当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6)当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7)投資先ファンドの費用は投資先運用会社等から提供された入手可能なデータや情報を基に三井住友トラスト・アセットマネジメントが作成しています。

(注8)投資先ファンドの運用管理費用の比率は、各月末の投資先ファンドの保有比率に当該投資先ファンドの運用管理费率を乗じて算出した概算値を使用している場合があります。

(注9)上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

売買および取引の状況

<投資信託受益証券>

		当 作 成 期			
		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国 内	グローバル・インフラストラクチャー・ディビデンド・フォーカス・エクイティ・ファンド - Asian Currencyクラス	千口 7,920	千円 9,470	千口 19,121	千円 23,200

(注)金額は受渡代金です。

利害関係人※との取引状況等

■利害関係人との取引状況

区 分	当 作 成 期					
	買付額等A	うち利害関係人との取引状況B	<u>B</u> <u>A</u>	売付額等C	うち利害関係人との取引状況D	<u>D</u> <u>C</u>
金 銭 信 託	百万円 0.001190	百万円 0.001190	% 100.0	百万円 0.001190	百万円 0.001190	% 100.0
コール・ローン	1,475	138	9.4	1,476	138	9.3

(注)当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

<マネーパールマザーファンド>

区 分	当 作 成 期					
	買付額等A	うち利害関係人との取引状況B	<u>B</u> <u>A</u>	売付額等C	うち利害関係人との取引状況D	<u>D</u> <u>C</u>
金 銭 信 託	百万円 5	百万円 5	% 100.0	百万円 5	百万円 5	% 100.0
コール・ローン	6,517,317	611,257	9.4	6,543,918	614,693	9.4

<平均保有割合 0.0%>

(注1)平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当ファンドの親投資信託所有口数の割合です。

(注2)当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

<当ファンドが組み入れた邦貨建ファンドの明細>

ファンド名	当作成期末		
	口数	評価額	比率
株式ファンド グローバル・インフラストラクチャー・ディビデンド・フォーカス・エクイティ・ファンドー Asian Currencyクラス	千口 442,991	千円 544,923	% 98.1

(注)比率は、純資産総額に対する評価額の比率です。

<親投資信託残高>

種類	前作成期末			当作成期末		
	口数	千口	評価額	千円	千円	300
マネーフォールマザーファンド		298		298		

(注)親投資信託の当作成期末現在の受益権総口数は、76,204,055千口です。

投資信託財産の構成

項目	当作成期末		
	評価額	千円	比率
投資信託受益証券		544,923	% 97.6
マネーフォールマザーファンド		300	0.1
コール・ローン等、その他		13,199	2.3
投資信託財産総額		558,422	100.0

資産、負債、元本および基準価額の状況ならびに損益の状況

■資産、負債、元本および基準価額の状況

項目	第165期末 2025年4月17日現在	第166期末 2025年5月19日現在	第167期末 2025年6月17日現在	第168期末 2025年7月17日現在	第169期末 2025年8月18日現在	第170期末 2025年9月17日現在
(A) 資産	508,553,504円	558,627,341円	569,046,501円	584,712,521円	579,381,502円	558,422,051円
コール・ローン等	13,348,535	12,827,477	16,124,792	16,838,747	13,770,224	13,198,420
投資信託受益証券(評価額)	494,905,147	545,499,928	552,621,641	567,573,578	565,311,001	544,923,273
マネーブールマザーファンド(評価額)	299,652	299,772	299,862	299,981	300,101	300,190
未収利息	170	164	206	215	176	168
(B) 負債	3,948,672	4,218,223	2,826,702	5,911,847	4,369,924	2,897,394
未払収益分配金	2,296,388	2,297,595	2,303,504	2,305,384	2,286,944	2,274,539
未払解約金	1,155,980	1,407,832	32,702	3,088,007	1,520,243	112,350
未払信託報酬	493,845	510,253	488,064	515,884	559,948	507,977
その他未払費用	2,459	2,543	2,432	2,572	2,789	2,528
(C) 純資産総額(A-B)	504,604,832	554,409,118	566,219,799	578,800,674	575,011,578	555,524,657
元本	765,462,748	765,865,128	767,834,886	768,461,637	762,314,744	758,179,921
次期繰越損益金	△260,857,916	△211,456,010	△201,615,087	△189,660,963	△187,303,166	△202,655,264
(D) 受益権総口数	765,462,748口	765,865,128口	767,834,886口	768,461,637口	762,314,744口	758,179,921口
1万口当たり基準価額(C/D)	6,592円	7,239円	7,374円	7,532円	7,543円	7,327円

■損益の状況

項目	第165期 自2025年3月18日 至2025年4月17日	第166期 自2025年4月18日 至2025年5月19日	第167期 自2025年5月20日 至2025年6月17日	第168期 自2025年6月18日 至2025年7月17日	第169期 自2025年7月18日 至2025年8月18日	第170期 自2025年8月19日 至2025年9月17日
(A) 配当等収益	1,591,180円	1,587,925円	1,589,298円	1,572,048円	1,565,124円	1,560,929円
受取配当金	1,586,968	1,583,452	1,585,818	1,565,815	1,559,459	1,557,322
受取利息	4,212	4,473	3,480	6,233	5,665	3,607
(B) 有価証券売買損益	△21,766,006	50,674,075	11,536,618	13,344,667	2,093,096	△15,108,077
売買益	170,082	51,611,227	13,225,609	13,380,352	6,218,121	39,107
売買損	△21,936,088	△937,152	△1,688,991	△35,685	△4,125,025	△15,147,184
(C) 信託報酬等	△496,304	△512,796	△490,496	△518,456	△562,737	△510,505
(D) 当期損益金(A+B+C)	△20,671,130	51,749,204	12,635,420	14,398,259	3,095,483	△14,057,653
(E) 前期繰越損益金	57,846,996	34,743,957	83,819,539	93,198,007	103,461,766	103,345,466
(F) 追加信託差損益金 (配当等相当額)	△295,737,394	△295,651,576	△295,766,542	△294,951,845	△291,573,471	△289,668,538
(G) (H) 収益分配金 次期繰越損益金(G+H)	(112,789,344)	(113,099,691)	(113,989,332)	(115,114,290)	(115,180,858)	(114,917,336)
追加信託差損益金 (配当等相当額)	△(408,526,738)	△(408,751,267)	△(409,755,874)	△(410,066,135)	△(406,754,329)	△(404,585,874)
(I) 分配準備積立金	△258,561,528	△209,158,415	△199,311,583	△187,355,579	△185,016,222	△200,380,725
繰越損益金	△2,296,388	△2,297,595	△2,303,504	△2,305,384	△2,286,944	△2,274,539
	△260,857,916	△211,456,010	△201,615,087	△189,660,963	△187,303,166	△202,655,264
	△295,737,394	△295,651,576	△295,766,542	△294,951,845	△291,573,471	△289,668,538
	(112,789,344)	(113,099,691)	(113,989,332)	(115,114,290)	(115,180,858)	(114,917,336)
	△(408,526,738)	△(408,751,267)	△(409,755,874)	△(410,066,135)	△(406,754,329)	△(404,585,874)
	56,645,543	84,195,566	94,151,455	105,290,882	104,270,305	102,121,403
	△21,766,065	—	—	—	—	△15,108,129

(注1) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

〈注記事項〉

※当ファンドの第165期首元本額は766,873,192円、第165～170期中追加設定元本額は33,677,883円、第165～170期中一部解約元本額は42,371,154円です。

※分配金の計算過程

項目	第165期	第166期	第167期	第168期	第169期	第170期
(A) 配当等収益額(費用控除後)	1,094,935円	1,572,392円	1,529,951円	1,517,458円	1,324,383円	1,050,476円
(B) 有価証券売買等損益額 (費用控除後・繰越欠損金補填後)	－円	28,495,317円	11,105,469円	12,880,801円	1,771,100円	－円
(C) 収益調整金額	112,789,344円	113,099,691円	113,989,332円	115,114,290円	115,180,858円	114,917,336円
(D) 分配準備積立金額	57,846,996円	56,425,452円	83,819,539円	93,198,007円	103,461,766円	103,345,466円
(E) 分配対象収益額(A+B+C+D)	171,731,275円	199,592,852円	210,444,291円	222,710,556円	221,738,107円	219,313,278円
(F) 期末残存口数	765,462,748口	765,865,128口	767,834,886口	768,461,637口	762,314,744口	758,179,921口
(G) 収益分配対象額(1万口当たり) (E/F×10,000)	2,243円	2,606円	2,740円	2,898円	2,908円	2,892円
(H) 分配金額(1万口当たり)	30円	30円	30円	30円	30円	30円
(I) 収益分配金金額(F×H/10,000)	2,296,388円	2,297,595円	2,303,504円	2,305,384円	2,286,944円	2,274,539円

分配金のお知らせ

	第165期	第166期	第167期	第168期	第169期	第170期
1万口当たり分配金	30円	30円	30円	30円	30円	30円

(注)分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

【分配金の課税上の取扱いについて】

- ・収益分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金(特別分配金)」(受益者毎の元本の一部払戻しに相当する部分)の区があります。

受益者が収益分配金を受け取る際、

- A. 当該収益分配金落ち後の基準価額が当該受益者の個別元本と同額の場合又は当該受益者の個別元本を上回っている場合には、当該収益分配金の全額が普通分配金となり、
- B. 当該収益分配金落ち後の基準価額が当該受益者の個別元本を下回っている場合には、その下回る部分の額が元本払戻金(特別分配金)となり、当該収益分配金から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が普通分配金となります。

なお、受益者が元本払戻金(特別分配金)を受け取った場合、収益分配金発生時にその個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の当該受益者の個別元本となります。

- ・課税上の詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めいたします。

- ・税法が改正された場合などは、上記の内容が変更になる場合があります。

お知らせ

「投資信託及び投資法人に関する法律」第14条の改正に伴い、投資信託約款に所要の変更を行いました。

(変更日 : 2025年4月1日)

2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。

本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。

今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

組入投資信託証券の内容

グローバル・インフラストラクチャー・ディビデンド・フォーカス・エクイティ・ファンド – Asian Currencyクラス

投資信託証券の概要

管 理 会 社	BNYメロン・インターナショナル・マネジメント・リミテッド
主な投資対象・投資地域	主として日本を含む世界各国のインフラ関連企業の株式
運用の基本方針等	主として日本を含む世界各国のインフラ関連企業の株式に投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

以下の「損益計算書」、「投資明細表」は「Global Infrastructure Dividend Focus Equity Fund Audited Financial Statements and Annual Report for the year ended May 31, 2024」の情報を基に掲載しています。

グローバル・インフラストラクチャー・ディビデンド・フォーカス・エクイティ・ファンド

◆損益計算書(2024年5月31日までの会計期間)

(Expressed in US Dollar)

Income	
Dividend income	22,003,426.49
Bank interest	196,287.16
Other income	95,607.02
Total income	22,295,320.67
Expenses	
Manager fees	2,388,012.99
Administrator fees	242,808.45
Custodian fees	161,758.42
Safekeeping fees	72,897.99
Trustee fees	40,374.19
Professional expenses	23,458.01
Printing and publishing expenses	12,788.09
Transaction fees	6,416.39
Legal expenses	1,778.56
Other expenses	223,626.08
Total expenses	3,173,919.17
Net investment gain	19,121,401.50

The accompanying notes are an integral part of these financial statements.

◆投資明細表(2024年5月31日現在)

数量	銘柄	通貨	取得原価	時価	比率*
Transferable securities admitted to an official Stock Exchange or dealt in on another regulated market					
Shares			USD	USD	%
1,024,576	ANTERO MIDSTREAM CORP	USD	10,183,169.56	14,774,385.92	3.82
777,079	AT&T INC	USD	12,301,113.84	13,622,194.87	3.53
435,951	BOUYGUES SA	EUR	14,069,903.71	16,993,730.84	4.40
644,391	CLEARWAY ENERGY INC - CLASS C	USD	17,928,744.45	17,688,532.95	4.58
266,459	DEUTSCHE POST AG-REG	EUR	10,988,252.65	11,116,347.76	2.88
630,566	DOMINION ENERGY INC	USD	34,765,502.47	33,388,469.70	8.64
2,230,287	DRAX GROUP PLC	GBP	15,802,315.03	14,679,093.96	3.80
438,550	ENAGAS SA INF	EUR	10,408,463.37	6,677,602.47	1.73
245,102	ENBRIDGE INC	CAD	7,881,200.20	8,790,210.22	2.27
2,032,622	ENEL SPA	EUR	14,294,616.60	14,511,438.12	3.76
459,363	ENGIE	EUR	7,549,068.36	7,680,541.57	1.99
151,089	EVERSOURCE ENERGY	USD	8,575,940.52	8,740,498.65	2.26
308,049	EXELON CORP	USD	12,715,415.92	11,339,283.69	2.93
1,087,328	FORTUM OYJ	EUR	15,207,623.95	16,685,689.25	4.32
512,458	HESS MIDSTREAM LP - CLASS A	USD	16,281,105.33	17,577,309.40	4.55
2,304,650	ITALGAS SPA	EUR	13,249,457.90	12,161,188.64	3.15
11,892,000	JIANGSU EXPRESS CO LTD-H-	HKD	12,241,682.36	12,366,017.39	3.20
709,288	NEXTERA ENERGY PARTNERS LP	USD	28,080,387.65	24,200,906.56	6.26
316,450	OMEGA HEALTHCARE INVESTORS INC	USD	9,340,558.24	10,034,629.50	2.60
154,643	ONEOK INC	USD	7,814,641.30	12,363,707.85	3.20
2,460,491	ORANGE	EUR	28,498,426.14	28,637,792.91	7.41
565,794	PROXIMUS	EUR	11,976,211.59	4,442,251.06	1.13
688,296	SFL CORP LTD	USD	8,320,609.18	9,842,632.80	2.55
370,212	VEOLIA ENVIRONNEMENT	EUR	11,142,644.45	12,307,760.93	3.19
126,728	VINCI SA	EUR	11,360,854.08	15,709,957.97	4.07
93,632	VISTRA CORP	USD	1,954,194.82	9,919,374.08	2.57
204,101	WILLIAMS COMPANIES INC	USD	6,060,564.39	8,302,828.68	2.15
Total shares			358,992,668.06	374,554,377.74	96.94
Total transferable securities admitted to an official Stock Exchange or dealt in on another regulated market			358,992,668.06	374,554,377.74	96.94
Total investments			358,992,668.06	374,554,377.74	96.94

(*) Weight of the market value against the total net assets expressed in %.
The accompanying notes are an integral part of these financial statements

As at May 31, 2024, the following forward foreign exchange contracts were open:

8.1 - Forward foreign exchange contracts in the context of portfolio management

Currency	Sales	Currency	Purchases	Maturity date	Unrealised appreciation/(depreciation)
USD					
CAD	12,603,495.00	USD	9,203,594.98	17/06/24	(20,039.34)
HKD	93,899,593.00	USD	12,027,829.34	17/06/24	12,501.87
GBP	16,759,999.00	USD	20,955,187.65	17/06/24	(340,282.47)
USD	4,939,956.70	GBP	3,942,616.00	17/06/24	69,581.85
USD	5,946,858.79	EUR	5,484,450.00	17/06/24	(7,259.86)
USD	4,258,308.76	EUR	3,918,041.00	17/06/24	(15,113.52)
EUR	132,411,421.00	USD	142,744,146.24	17/06/24	(655,964.15)
EUR	5,909,219.00	USD	6,388,123.38	17/06/24	(11,495.70)
EUR	4,202,720.00	USD	4,574,087.05	17/06/24	22,587.59
Total net unrealised depreciation on forward foreign exchange contracts in the context of portfolio management					(945,483.73)

8.2 - Forward foreign exchange contracts to cover the currency exposure of JPY Class Unit

Currency	Sales	Currency	Purchases	Maturity date	Unrealised appreciation/(depreciation)
USD					
USD	11,271,112.54	JPY	1,743,013,309.0	20/06/24	(145,390.55)
JPY	20,000,000.00	USD	129,063.82	20/06/24	1,403.84
JPY	18,000,000.00	USD	115,462.39	20/06/24	570.50
Total net unrealised depreciation on forward foreign exchange contracts to cover the currency exposure of JPY Class Unit					(143,416.21)

8.3 - Forward foreign exchange contracts to cover the currency exposure of BRL Class Unit

Currency	Sales	Currency	Purchases	Maturity date	Unrealised appreciation/(depreciation)
USD					
USD	21,675,898.00	BRL	110,742,162.88	20/06/24	(434,106.38)
USD	1,351,046.16	BRL	6,993,717.47	20/06/24	(9,613.63)
BRL	1,652,672.13	USD	321,171.63	20/06/24	4,174.50
BRL	719,267.17	USD	140,633.49	20/06/24	2,669.11
Total net unrealised depreciation on forward foreign exchange contracts to cover the currency exposure of BRL Class Unit					(436,876.40)

As at May 31, 2024, the following forward foreign exchange contracts were open (continued):

8.4 - Forward foreign exchange contracts to cover the currency exposure of AUD Class Unit

Currency	Sales	Currency	Purchases	Maturity date	Unrealised appreciation/(depreciation)
USD					
USD	175,647,272.63	AUD	266,398,225.85	20/06/24	1,114,107.24
USD	9,500,885.45	AUD	14,364,875.33	20/06/24	30,630.37
AUD	4,463,184.65	USD	2,953,356.23	20/06/24	(8,101.88)
AUD	2,298,044.24	USD	1,534,183.53	20/06/24	9,320.81
Total net unrealised appreciation on forward foreign exchange contracts to cover the currency exposure of AUD Class Unit					1,145,956.54

8.5 - Forward foreign exchange contracts to cover the currency exposure of Asian Currency Class Unit

Currency	Sales	Currency	Purchases	Maturity date	Unrealised appreciation/(depreciation)
USD					
USD	1,268,801.68	CNY	9,015,089.70	20/06/24	(21,668.05)
USD	1,268,801.68	INR	106,051,900.26	20/06/24	2,049.88
USD	1,268,801.68	IDR	20,415,399,672.00	20/06/24	(13,288.92)
USD	66,781.12	CNY	473,994.63	20/06/24	(1,209.21)
USD	66,781.12	INR	5,576,517.36	20/06/24	44.14
USD	66,781.12	IDR	1,063,783,173	20/06/24	(1,358.23)
CNY	137,048.38	USD	19,270.29	20/06/24	311.28
INR	1,611,597.48	USD	19,270.29	20/06/24	(41.93)
IDR	309,424,974	USD	19,270.29	20/06/24	241.05
Total net unrealised depreciation on forward foreign exchange contracts to cover the currency exposure of Asian Currency Class Unit					(34,919.99)

マネーポールマザーファンド

運用報告書

第15期（決算日 2024年11月20日）

当親投資信託の仕組みは次の通りです。

信託期間	信託期間は2010年2月26日から無期限です。
運用方針	安定した収益の確保を目指して運用を行います。
主要運用対象	わが国の公社債を主要投資対象とします。また、コマーシャル・ペーパー等の短期有価証券ならびに短期金融商品等にも投資します。
組入制限	外貨建資産への投資は行いません。

当親投資信託はこのたび上記の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申しあげます。

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

【本運用報告書の記載について】

- ・基準価額は1万口当たりで表記しています。
- ・原則として、数量、額面、金額の表記未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。
- ・一印は、組入、異動等の該当がないことを示します。
- ・指数に関する著作権等の知的財産権およびその他の一切の権利は指数の開発元もしくは公表元に帰属します。

最近5期の運用実績

決算期	基準価額	債券組入率	債券先物率	純資産額
第11期(2020年11月20日)	円 10,019	% △0.0	% —	% — 百万円 486,701
第12期(2021年11月22日)	10,015	△0.0	—	— 358,814
第13期(2022年11月21日)	10,011	△0.0	—	— 371,933
第14期(2023年11月20日)	10,006	△0.0	—	— 236,294
第15期(2024年11月20日)	10,012	0.1	53.1	— 178,757

(注)債券先物比率は「買建比率－売建比率」です。

当期中の基準価額の推移

年月日	基準価額	債券組入率	債券先物率
(当期首) 2023年11月20日	円 10,006	% —	% —
11月末	10,006	0.0	—
12月末	10,006	0.0	—
2024年1月末	10,006	0.0	—
2月末	10,006	0.0	—
3月末	10,005	△0.0	31.9
4月末	10,005	△0.0	54.1
5月末	10,005	△0.0	53.1
6月末	10,008	0.0	56.4
7月末	10,004	△0.0	53.8
8月末	10,008	0.0	55.1
9月末	10,011	0.0	53.5
10月末	10,013	0.1	53.1
(当期末) 2024年11月20日	10,012	0.1	53.1

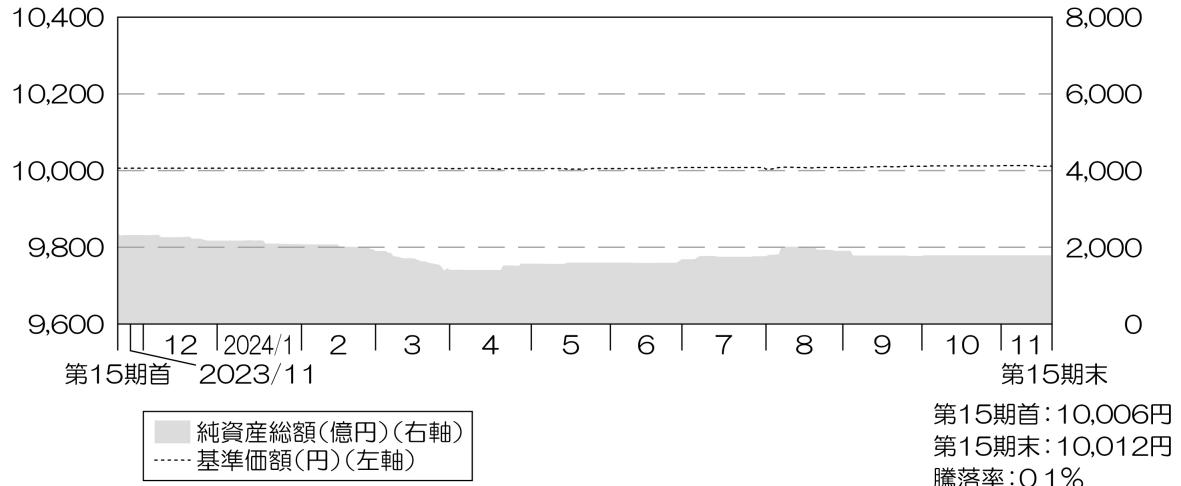
(注1)騰落率は期首比です。

(注2)債券先物比率は「買建比率－売建比率」です。

当ファンドの運用の基本方針に適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を特定しておりません。

当期中の運用経過と今後の運用方針

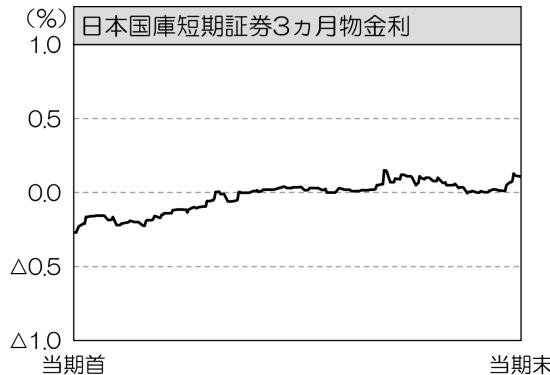
基準価額等の推移



基準価額の主な変動要因

日銀は、2024年3月中旬にかけて「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」政策を継続しましたが、3月19日の金融政策決定会合で、マイナス金利を解除して今後は無担保コール翌日物レートを0～0.1%程度で推移するよう金融調節を行う方針等を決定しました。その後7月末には、無担保コール翌日物レートの誘導目標を0.25%程度へ引き上げました。3ヵ月国債利回りは、2024年3月中旬までマイナス利回りでの推移が続いた後、3月下旬に0.00%近辺に上昇（債券価格は下落）し、7月末には一段と上昇しましたが、8月以降10月下旬にかけては低下（債券価格は上昇）推移となりました。11月以降は、再び上昇しました。無担保コール翌日物金利は、2024年3月中旬にかけて概ね△0.09～0.00%のレンジで推移し、その後期末にかけては概ね0.07～0.25%のレンジ推移となりました。このような中、当ファンドは3月中旬までコール等での運用を続けましたが、3月下旬にプラス利回りの残存1年未満の短期国債への投資を再開しました。再開後期末にかけては、純資産総額で30～60%のプラス利回りの短期国債と残りはコール等にて運用を行った結果、基準価額は前期末比で若干の上昇となりました。

投資環境



3ヵ月国債利回りは、2024年3月中旬までマイナス利回りが続いた後、3月下旬に0.00%近辺に上昇し、7月末の日銀による再利上げ時には一段と上昇しましたが、8月以降10月下旬にかけては、日銀による早期の追加利上げ観測が後退したことから低下しました。11月以降は、米金利上昇の影響を受け、再び上昇推移となりました。

無担保コール翌日物金利は、2024年3月中旬にかけて概ね△0.09～0.00%で推移し、その後期末にかけては概ね0.07～0.25%で推移しました。

当ファンドのポートフォリオ

2024年3月中旬にかけて、日銀の金融緩和継続により残存1年未満の短期国債のマイナス利回り推移が続いたことから、コール等にて運用を行いました。日銀によるマイナス金利解除などの金融政策変更後の3月下旬に、プラス利回りとなった短期国債への投資を再開しました。以降期末にかけて、債券組入比率は純資産総額の概ね30～60%程度、残りはコール等にて運用を行いました。

当ファンドの組入資産の内容

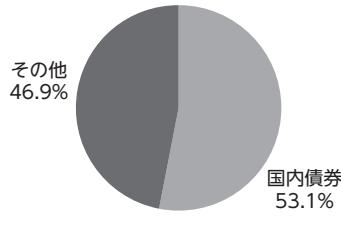
○上位10銘柄

順位	銘柄名	国・地域	組入比率
1	第1220回国庫短期証券	日本	25.2%
2	第1226回国庫短期証券	日本	22.4%
3	第1238回国庫短期証券	日本	5.6%
4	—	—	—
5	—	—	—
6	—	—	—

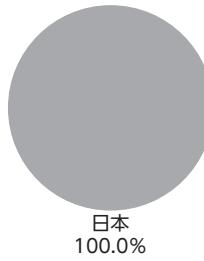
順位	銘柄名	国・地域	組入比率
7	—	—	—
8	—	—	—
9	—	—	—
10	—	—	—

(注)組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

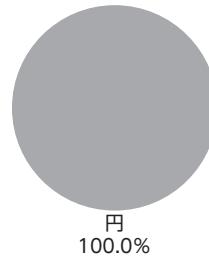
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注)資産別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合、国別配分の比率は組入証券評価額に対する評価額の割合です。その他は未収・未払金等の発生により、数値がマイナスになることがあります。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用の基本方針に適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を特定しておりません。

今後の運用方針

今後の運用にあたりましては、引き続き運用の基本方針に従い、主としてわが国の公社債を投資対象とし、安定した収益の確保を目指して運用を行います。ポートフォリオにつきましては、金利動向やマーケット環境を踏まえながら、債券組入比率の向上を目指します。

1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要	
	(2023年11月21日～2024年11月20日)			
	金額	比率		
(a) 売買委託手数料 (株式) (新株予約権証券) (オプション証券等) (新株予約権付社債(転換社債)) (投資信託証券) (商品) (先物・オプション)	一円 (－) (－) (－) (－) (－) (－) (－)	－% (－) (－) (－) (－) (－) (－) (－)	(a) 売買委託手数料 = $\frac{[期中の売買委託手数料]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料	
(b) 有価証券取引税 (株式) (新株予約権証券) (オプション証券等) (新株予約権付社債(転換社債)) (公社債) (投資信託証券)	－ (－) (－) (－) (－) (－)	－ (－) (－) (－) (－) (－)	(b) 有価証券取引税 = $\frac{[期中の有価証券取引税]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金	
(c) その他費用 (保管費用) (監査費用) (その他)	0 (－) (－) (0)	0.000 (－) (－) (0.000)	(c) その他費用 = $\frac{[期中のその他費用]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、信託事務の処理等に要するその他諸費用	
合計	0	0.000		

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
 (注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準額(10,006円)で除して100を乗じたものです。

売買および取引の状況

＜公社債＞

		当期	
		買付額	売付額
国内	国債証券	千円	千円
		104,878,725	9,986,170

(注)金額は受渡代金です。(経過利子分は含まれておりません。)

利害関係人※との取引状況等

■利害関係人との取引状況

区分	当期					
	買付額等A	うち利害関係人との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等C	うち利害関係人との取引状況D	$\frac{D}{C}$
預金	百万円 70	百万円 70	% 100.0	百万円 70	百万円 70	% 100.0
金銭信託	631	631	100.0	631	631	100.0
コール・ローン	30,631,766	2,935,346	9.6	30,784,226	2,917,410	9.5

(注)当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

※ 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

〈国内(邦貨建)公社債〉

(A) 債券種類別開示

区分	当期末						
	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別	組入比率	
			%	%	5年以上	2年以上	2年未満
国債証券	千円 95,000,000 (95,000,000)	千円 94,922,150 (94,922,150)	% 53.1 (53.1)	% — (—)	% — (—)	% — (—)	% 53.1 (53.1)
合計	95,000,000 (95,000,000)	94,922,150 (94,922,150)	53.1 (53.1)	— (—)	— (—)	— (—)	53.1 (53.1)

(注1)組入比率は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注2)()内は非上場債で内書きです。

(注3)評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 個別銘柄開示

当期末		銘柄	利 率	額面金額	評価額	償還年月日
			%	千円	千円	
国債証券			—	45,000,000	44,973,360	2025/3/21
第1220回国庫短期証券			—	40,000,000	39,965,240	2025/4/21
第1226回国庫短期証券			—	10,000,000	9,983,550	2025/6/20
第1238回国庫短期証券			—			
合計				95,000,000	94,922,150	

投資信託財産の構成

項目	当期末	
	評価額	比率
公社債	千円 94,922,150	% 53.1
コール・ローン等、その他	83,835,722	46.9
投資信託財産総額	178,757,872	100.0

資産、負債、元本および基準価額の状況ならびに損益の状況

■資産、負債、元本および基準価額の状況

項目	当期末 2024年11月20日現在
(A) 資産	178,757,872,272円
コール・ローン等	83,835,225,021
公社債(評価額)	94,922,150,000
未収入金	419
未収利息	496,832
(B) 負債	11,483
未払解約金	11,483
(C) 純資産総額(A-B)	178,757,860,789
元本	178,550,371,643
次期繰越損益金	207,489,146
(D) 受益権総口数	178,550,371,643口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,012円

■損益の状況

項目	当期 自 2023年11月21日 至 2024年11月20日
(A) 配当等収益	66,057,226円
受取利息	77,607,772
その他の収益金	419
支払利息	△11,550,965
(B) 有価証券売買損益	29,595,000
売買益	29,595,000
(C) その他費用	△27
(D) 当期損益金(A+B+C)	95,652,199
(E) 前期繰越損益金	145,643,129
(F) 追加信託差損益金	53,312,061
(G) 解約差損益金	△87,118,243
(H) 計(D+E+F+G)	207,489,146
次期繰越損益金(H)	207,489,146

(注1) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換算によるものを含みます。

(注2) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) (G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

※当ファンドの期首元本額は236,149,122,113円、期中追加設定元本額は80,679,511,032円、期中一部解約元本額は138,278,261,502円です。
※当ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は次の通りです。

ダイナミック・マルチエクスボージャー・コントロールファンド (適格機関投資家専用)	24,620,823,586円
TOPIXペアファンドF9 (建玉数量固定型/リセットありZ) (適格機関投資家専用)	17,151,569,486円
TOPIXペアファンドF10 (建玉数量固定型/リセットありZ) (適格機関投資家専用)	16,048,642,683円
TOPIXペアファンドF4 (建玉数量固定型/リセットありZ) (適格機関投資家専用)	15,716,568,481円
ダイナミック・為替エクスボージャー・コントロール債券ファンド (適格機関投資家専用)	13,501,015,451円
TOPIXペアファンドF6 (建玉数量固定型/リセットありZ) (適格機関投資家専用)	13,273,749,460円
TOPIXペアファンドF8 (建玉数量固定型/リセットありZ) (適格機関投資家専用)	11,787,776,851円
TOPIXペアファンドF5 (建玉数量固定型/リセットありZ) (適格機関投資家専用)	11,508,486,049円
TOPIXペアファンドF3 (建玉数量固定型/リセットありZ) (適格機関投資家専用)	11,349,752,451円
TOPIXペアファンドF7 (建玉数量固定型/リセットありZ) (適格機関投資家専用)	9,647,120,614円
TOPIXペアファンドF14 (建玉数量固定型/リセットありZ) (適格機関投資家専用)	8,337,412,035円
TOPIXペアファンドF13 (建玉数量固定型/リセットありZ) (適格機関投資家専用)	8,076,933,151円
TOPIXペアファンドF11 (建玉数量固定型/リセットありZ) (適格機関投資家専用)	6,176,470,429円
TOPIXペアファンドF12 (建玉数量固定型/リセットありZ) (適格機関投資家専用)	5,099,163,481円
リスクプレミア ^a ファンド (適格機関投資家専用)	2,995,805,872円
ダイナミック・エクスボージャー・コントロール株式ファンド (適格機関投資家専用)	2,972,540,925円
私募マネーブールファンドAL (適格機関投資家専用)	261,376,364円
PIMCO 米国ハイイールド債券 通貨選択型ファンド (ブラジル・レアルコース)	5,182,333円
世界インフラ関連好配当株式 通貨選択型ファンド (ブラジル・レアルコース)	4,087,676円
PIMCO 米国ハイイールド債券 通貨選択型ファンド (円コース)	4,005,348円
国内債券SMTBセレクション (SMA専用)	1,992,033円
世界インフラ関連好配当株式 通貨選択型ファンド (豪ドルコース)	1,991,876円
世界インフラ関連好配当株式 通貨選択型ファンド (円コース)	1,015,647円
世界インフラ関連好配当株式 通貨選択型ファンド (米ドルコース)	1,005,802円
オーストラリア公社債ファンド	999,601円
PIMCO 米国ハイイールド債券 通貨選択型ファンド (豪ドルコース)	812,319円
MLP関連証券ファンド (為替ヘッジなし)	796,655円

マネープールマザーファンド 第15期

バンクローン・オープン (為替ヘッジなし)	696,865円
SuMi TRUST マルチストラテジー／SMARS (SMA専用)	505,525円
米国国債ペアファンド (建玉比率非調整型Z) (適格機関投資家専用)	299,821円
TOPIXペアファンドF16 (建玉数量固定型／リセットありZ) (適格機関投資家専用)	299,795円
TOPIXペアファンドF15 (建玉数量固定型／リセットありZ) (適格機関投資家専用)	299,795円
世界インフラ関連好配当株式 通貨選択型ファンド (アジア通貨コース)	298,995円
債券総合型ファンド (為替ヘッジなし)	210,100円
債券総合型ファンド (為替ヘッジあり)	105,486円
PIMCO 米国ハイイールド債券 通貨選択型ファンド (米ドルコース)	99,941円
MLP関連証券ファンド (為替ヘッジあり)	49,791円
バンクローン・オープン (為替ヘッジあり)	19,911円
スマート・コントロール 世界株式戦略ファンド	9,996円
NWQフレキシブル・インカムファンド 為替ヘッジあり (奇数月決算型)	9,995円
オーストラリア公社債ファンド (奇数月決算型)	9,995円
イノベーション・インサイト 世界株式戦略ファンド (予想分配金提示型・奇数月決算型)	9,995円
NWQフレキシブル・インカムファンド 為替ヘッジなし (奇数月決算型)	9,995円
米国地方債ファンド 為替ヘッジあり (奇数月決算型)	9,994円
米国地方債ファンド 為替ヘッジなし (奇数月決算型)	9,994円
半導体関連 世界株式戦略ファンド	9,993円
イノベーション・インサイト 世界株式戦略ファンド (予想分配金提示型)	9,990円
イノベーション・インサイト 世界株式戦略ファンド (資産成長型)	9,990円
リアルアセット関連証券ファンド (年2回決算型)	9,990円
リアルアセット関連証券ファンド (毎月決算型)	9,990円
DC脱炭素関連 世界株式戦略ファンド	9,987円
DC次世代通信関連 世界株式戦略ファンド	9,987円
次世代通信関連 世界株式戦略ファンド (予想分配金提示型)	9,983円
脱炭素関連 世界株式戦略ファンド (資産成長型)	9,983円
脱炭素関連 世界株式戦略ファンド (予想分配金提示型)	9,983円
世界スタートアップ&イノベーション株式ファンド	9,972円
NWQフレキシブル・インカムファンド 為替ヘッジなし (年1回決算型)	9,970円
NWQフレキシブル・インカムファンド 為替ヘッジなし (毎月決算型)	9,970円
NWQフレキシブル・インカムファンド 為替ヘッジあり (年1回決算型)	9,970円
PIMCO 米国ハイイールド債券 通貨選択型ファンド (メキシコ・ペソコース)	9,963円
PIMCO 米国ハイイールド債券 通貨選択型ファンド (トルコ・リラコース)	9,963円
次世代通信関連 世界株式戦略ファンド	9,962円
バンクローン・オープン (円コース) (SMA専用)	9,961円
バンクローン・オープン (米ドルコース) (SMA専用)	9,961円
債券総合型ファンド (為替ヘッジなし) (年2回決算型)	9,961円
債券総合型ファンド (為替ヘッジあり) (年2回決算型)	9,961円
ブルーベイ クレジットLSファンド (SMA専用)	9,957円
債券コア・セレクション	9,956円
国内株式SMTBセレクション (SMA専用)	9,953円
債券コア戦略ファンド	9,953円
外国債券SMTBセレクション (SMA専用)	9,952円
外国株式SMTBセレクション (SMA専用)	9,951円
オーストラリアREIT・リサーチ・オープン (毎月決算型)	9,951円
米国地方債ファンド 為替ヘッジなし (毎月決算型)	9,950円
米国地方債ファンド 為替ヘッジあり (毎月決算型)	9,950円
次世代通信関連 アジア株式戦略ファンド	4,989円
NWQフレキシブル・インカムファンド 為替ヘッジあり (毎月決算型)	4,985円
米国地方債ファンド 為替ヘッジなし (年2回決算型)	1,990円
オーストラリアREIT・リサーチ・オープン (年2回決算型)	1,990円
米国地方債ファンド 為替ヘッジあり (年2回決算型)	1,990円
PIMCO 世界不動産関連債券ファンド (為替ヘッジあり) (毎月決算型)	997円
PIMCO 世界不動産関連債券ファンド (為替ヘッジあり) (年2回決算型)	997円
PIMCO 世界不動産関連債券ファンド (為替ヘッジなし) (年2回決算型)	997円
PIMCO 世界不動産関連債券ファンド (為替ヘッジなし) (毎月決算型)	997円

お知らせ

該当事項はありません。